

代表の一言

メールマガジンを書く秘訣とは・・・

メルマガを発行し出してから、いつの間にか1年半になろうとしています。通算号数も60回を超えています。最初の頃の号数を読み直すと、今でも「気を入れて書いているなあ。」としみじみと感じます（社員は是非読み直すように！）。

さて、メルマガを出し続けている中で一番のポイント、それは「テーマ」を決めることが一番難しいということです。テーマさえ決まってしまうばなんとかが書けるものだ、ということが最近ではわかってきました。晩御飯のおかずが決まらない主婦と同じです・・・。だから、電車の中であろうと、風呂の中、トイレの中でさえも(!) 次回のメルマガのテーマが思いついたら、書き留めるようにしています。1週間あれば、どこかで何かを思いつくことはできるのです。一番大変なことを準備しておく。それがメルマガを書き続けることができている秘訣です。おっと。書く・・・というテーマとは、外れてしまった？



ネタの宝庫

代表取締役 杉山淳子

『コンピュータシステムはなぜ機能しないのか？～利益を大幅にアップさせるシステム設計の裏ワザ～』
メールマガジンはこちら ⇒ <http://www.ilovex.co.jp/Info/mailmagazine/frame.htm>

お客様の声

はじめまして。株式会社ビスカスの八木と申します。弊社は、企業様に税理士などの専門家をご紹介する仕事をしているのですが、アイロベックス様との出会いもそこからでした。もう2年前になりますが、それ以来、弊社が主催する異業種交流会に毎回のようにご参加いただき、2次会コースまでお付き合いいただくなど杉山社長のパワーには感服させられっぱなしだったのです。そんな中、弊社も徐々に成長して参りまして、それに伴いホームページをリニューアルすることになったのです。単なるホームページリニューアルではなく、システム上もいろいろ凝ったものと考えていたところで、この度アイロベックス様にサイトのリニューアルをお願いすることになりました。



株式会社ビスカス
代表取締役
八木 美代子様

現在杉山社長をはじめ、永光さんとも幾度となく打ち合わせをさせていただいている最中です。とにかく今は秋に完成するリニューアルサイトが楽しみです。アイロベックスさんは、皆さん真面目でやさしい方ばかり。同じ女性経営者としてうらやましい限りです！たぶん私と違って杉山社長自身がおやさしいのでしょう。普段ガミガミ王の私には到底真似できません。何度かご飯も食べましたが、常に豪快です！飲み歩くのが好き(?)というところは、共通点でしょうか。気が合うなあ、と勝手に思っています。サイトは秋にオープン予定ですが、その後も長いお付き合いをぜひよろしくお願いいたします！

株式会社ビスカス様のホームページはこちらです ⇒ [HTTP://WWW.ALL-SENMONKA.JP](http://www.all-senmonka.jp)

社内潜入捜査!! 侵入者を阻止せよ!! ~ File : 1 ~

今回は、西横さんの机を家宅捜索！
捜査官、石塚、突入します！



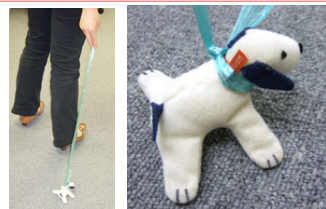
早速、あやしいものを発見！



激しい抵抗!



抵抗むなく、あえなく逮捕!
任務は無事終了しました。
by 石塚 (イシツカ)



今月のスター社員

ポーカフェイスにひそむ熱き魂が今明かされる!!

掛端：「今月のスター社員は、通称“ウルトラQ”こと野崎一さんです！今回はメールマガジンのお話をお聞きしました！」

野崎：「こんにちは、ウルトラQ野崎です。」

掛端：「と、さっそく本題からはずれてしまいますが、“ウルトラQ”という名前の由来は何ですか？」

野崎：「やっぱり、そこですか・・・。(ニヒルな微笑) その名前の由来は、紙面の都合上、次回に。」

掛端：「ムム、気になるところですが、楽しみにしておきます。では、本題に。メールマガジン(以下メルマガ)を書くのは大変だと思いますが、どのような点に苦労しましたか？」

野崎：「メルマガの発行は初めてだったので、最初はドタバタしましたね。目標部数も5000部！と宣言したのはいいですが、まだ達成できていません。心苦しい限りです。」

掛端：「では、現在の発行部数はどれくらいですか？」

野崎：「まだ600部程度です。相互紹介を利用して徐々に増加はしていますが、まだまだです。」

掛端：「最近、メルマガで何か発見はありましたか？」

野崎：「今年初めから挨拶文を担当しているのですが、最初が大変で、前に書いていた沖山さんを本当に尊敬しました(『オッキー沖山放送局』担当)。どうすれば、あんな風に面白い文章が書けるんだろうと。私の方とはいうと・・・、最初の内は本当に書けませんでしたね。」

掛端：「産みの苦しみ、というやつですか。ゼロから作り上げるのは本当に大変なことだと思います。」

野崎：「発行直前の時にダメだしを受けた時は、さすがに頭が真っ白になりましたが、何とかひねり出した時は、自分を褒めたかったですね。」

根が真面目なので(笑)、面白い文章を書くのは苦手なんです。でも、回を重ねて行くうちに、何とかなるものなんです。10本も書いた頃にはスタイルも定着してきて、書けるようになったのは本当に嬉しかったです。」

掛端：「では、メルマガの本質とは、・・・ズバリ！何でしょうか？」

野崎：「思い返すと、文章修練の機会であると同時に、人生修練の場でもあるような気がします。だから、積極的に若人に参加して欲しいですね。きっと大きな発見があると思います。」

企画マーケティング部

まこと

野崎 一

趣味 ゴルフでお昼に食べる
蕎麦とビールが好き

通称 「ウルトラQ野崎」



メルマガ奮闘話

アイロベックスメルマガ 鬼のチェッカー ~狙ったエモノは逃さない~



ソフトウェア開発部
佐々木 美香

アイロベックスでは昨年4月からメールマガジンを発行していますが、現在、私はその編集を行っています。毎週、杉山さんと野崎さんに原稿を依頼し、書いていただいています。いただいた原稿は誤字・脱字のチェックのほかに、読んでいる方に見やすく句読点や改行を入れるか、分かりやすい言い回しをするか、ということに気をつけなければなりません。また、週によっては他のメールマガジンを紹介する「メルマガ相互紹介」も行っており、こちらの紹介文やコメント文も同様に編集をする必要があります。相互紹介では、こちらから良いなと思ったメルマガジンの発行者様に相互紹介の依頼をします。また、弊社のメールマガジンと相互紹介をしたいという依頼が来ることもあるので、社外へのメール対応も必要となります。編集作業を担当するにあたり、社外に出すものなので、他人が読んで気持ちよく感じることができるよう、一字一句に気をつけることが難しいと感じました。しかし、注意して見る能力や書く能力が以前よりつき、今ではとても役に立っています。

編集後記

正確に文章を書くだけではなく、読んでいて気持ち良い文章を書く・・・う～ん難しそうです。相手を引き込む文章って難しいですね。

というわけで、ilovexのメールマガジンをどうぞよろしくお願い致します(笑)

メールマガジンはこちら ⇒ <http://www.ilovex.co.jp/Info/mailmagazine/frame.htm>

編集長
峰尾

